

おかえり。立ち直りを支える地域の千かた

～更生保護を考える～



犯罪や非行をした人たちもいずれは社会に戻ってきます。犯罪や非行をした人たちが過ちを繰り返すことなく立ち直るためには、本人の強い自覚と努力が必要ですが、それと同時に、地域社会の理解と周囲の人々の支えが不可欠です。

また、近年、犯罪や非行をした人の中には、高齢又は障がいによる問題や心理的な課題を抱え、自助努力だけでは立ち直りが難しく、専門的支援が必要となる人が多くいるなど、福祉等と更生保護の連携の重要性は高まっています。

そこで、この講演会は、地域のみなさんが更生保護について正しく理解することによって、偏見を持たず、地域で見守っていくきっかけとなることを期待して開催します。犯罪や非行のない、誰もが暮らしやすいまちを一緒に目指しましょう！

定員20名
参加費無料

開催日時 平成29年11月25日(土)

午後2時から午後3時30分(予定)

場 所 国際医療看護福祉大学校ANNE X校舎 4階

対 象 者 更生保護や福祉に関心のある方

講 師 福島保護観察所 保護観察官

お申し込み方法

裏面参加申込書により FAX
でお申し込みいただくか、
項目に沿って電話または
Eメールで
お申し込みください。

交通案内

郡山駅東口から約350mです。
お車でお越しの方は、本校に
駐車場はございませんので、
公共交通機関をご利用いただくか
周辺有料駐車場をご利用ください。



お問い合わせ・お申し込み先

国際医療看護福祉大学校
社会福祉士科通信課程 渡邊
〒963-8811
郡山市方八町2丁目4-10
TEL: 973-5062
FAX: 973-5063
E-mail: i-medical.tsushin@fsg.gr.jp

【個人情報の取り扱いについて】
参加申込によって取得した個人情報は、
当事業の運営にのみ利用するものとします。

主催 国際医療看護福祉大学校
社会福祉士科通信課程